

第二次環境基本計画の進行管理チェックリスト

第2次環境基本計画の体系			前年計画指標	前年実施状況	R5	R6	R7	R8	R9	目標値	前計画目標値	現状値			指標内容	報告内容	担当課		
基本施策	施策(取組)内容	推進施策								R5~		現状値	単位	年度(年月)					
数値指標	市域からのCO <sub>2</sub> 排出量	目標 R12(2030)年度排出量235千t-CO <sub>2</sub> [H25(2013)年度比46%以上削減]			351 (R3)					235 (R12)	-	352	千t-CO <sub>2</sub>	R1	基準年度H25(2013)年度 現況年度R1(2019)年度	436千t-CO <sub>2</sub> 352千t-CO <sub>2</sub>			
参考	参考指標	産業部門のCO <sub>2</sub> 排出量	参考		100 (R3)					84 (R12)		93	千t-CO <sub>2</sub>	R1	基準年度H25(2013)年度 現況年度R1(2019)年度	136千t-CO <sub>2</sub> 93千t-CO <sub>2</sub>			
参考	参考指標	業務その他部門のCO <sub>2</sub> 排出量	参考		80 (R3)					45 (R12)		72	千t-CO <sub>2</sub>	R1	基準年度H25(2013)年度 現況年度R1(2019)年度	92千t-CO <sub>2</sub> 72千t-CO <sub>2</sub>			
参考	参考指標	家庭部門のCO <sub>2</sub> 排出量	参考		69 (R3)					32 (R12)		77	千t-CO <sub>2</sub>	R1	基準年度H25(2013)年度 現況年度R1(2019)年度	80千t-CO <sub>2</sub> 77千t-CO <sub>2</sub>			
参考	参考指標	運輸部門のCO <sub>2</sub> 排出量	参考		96 (R3)					74 (R12)		106	千t-CO <sub>2</sub>	R1	基準年度H25(2013)年度 現況年度R1(2019)年度	114千t-CO <sub>2</sub> 106千t-CO <sub>2</sub>			
参考	参考指標	一般廃棄物分野のCO <sub>2</sub> 排出量	参考		6 (R3)					1.3 (R12)		4	千t-CO <sub>2</sub>	R1	基準年度H25(2013)年度 現況年度R1(2019)年度	1.5千t-CO <sub>2</sub> 4千t-CO <sub>2</sub>			
1-1	カーボンニュートラルの実現	1-1-1 再生可能エネルギー利用の普及促進	01 住宅用太陽光発電システムの普及促進	■	○	58 325.8				55	1,400 (累計)	70	件 kW	R4	下野市太陽光発電補助件数	当該年度の補助件数 (上段:件数、下段:規模(kW))	環境課		
			02 公共施設への太陽光発電システムの導入	-	-	2,907 (R4) 13,398 (R4)							2,596	件 kW	R2	10kW未満太陽光発電導入件数	FIT対象の導入件数・発電量把握が可 (資)環境省排出量カルテ、FIT資料	環境課	
			03 蓄電池活用の普及など自立分散型エネルギーの普及と活用	-	○	12								7	件 kW	R4	公共施設への導入計画検討 (導入計画策定時に設定)	当該年度における導入件数(累計) 導入可能施設や導入予定施設があれば、併せて報告する。	総務人事課 関係課
			04 太陽熱や地中熱など再エネ熱や脱炭素型エネルギーの有効活用の促進	-	○	300					55			70	件	R4	下野市蓄電池補助件数	当該年度の補助件数	環境課
	1-1-2 COOL CHOICEの普及促進	05 COOL CHOICE運動の普及促進	-	-	○								-		R4	取組内容の報告 (施策4-1-2に再掲)	実施の有無 実施した場合、普及促進の内容	環境課	
		06 脱炭素社会に向けたライフスタイルの見直しや普及	-	○	○								-		R4	取組内容の報告 (施策4-1-2に再掲)	実施の有無 実施した場合、普及啓発の内容	環境課	
		07 環境家計簿など省エネ・温室効果ガス排出等チェックの普及	■	○	5					20	60		4	件	R4	実施件数	当該年度の環境家計簿診断件数	環境課	
		08 市の事務事業からの温室効果ガス排出削減 【基準年度H28(2016)年度比51%削減】	■	◎	4,775 (R4)					2,205			4,500	t-CO <sub>2</sub>	R3	市の事務事業によるCO <sub>2</sub> 排出量 基準年度H28(2016)年度:5,359t R4(2022)年度:4,287t (前計画目標値、-20%削減)	温暖化対策実行計画(事務事業編)の 年次報告等 ※H28(2016)年度以降の施設を含む	総務人事課 環境課	
		参考 【国の基準年度H25(2013)年度比51%削減】	□	○	3,926 (R4)					1,598			3,749 (R3)	t-CO <sub>2</sub>	R3	基準年度H25(2013)年度 3,261t-CO <sub>2</sub>	※H28(2016)年度以降対象施設を含まない分の排出量	環境課	
		(特定事業者からの温室効果ガス排出削減)	-	-	113 (R2)					目標値ナ			105	千t-CO <sub>2</sub>	H29 (H30.3)	特定事業所によるCO <sub>2</sub> 排出量 ※特定事業者の報告結果、毎年 排出量や目標が変更	特定事業所の報告書による排出量 (根拠資料:環境省排出量カルテなど)	環境課	
	1-1-3 エネ起源以外温室効果ガス排出削減対策の促進 廃棄物焼却CO <sub>2</sub> 、その他	09 プラスチック循環の推進などプラごみ焼却処分量の減量化	-	○	1,999								t	R4.3	プラごみ焼却量(按分で出せる)	焼却ごみのプラごみ混入率と焼却量 (根拠資料:ごみ成分調査結果等)	環境課		
		10 事業に伴うメタン、一酸化二窒素等の温室効果ガス排出抑制の促進	-	-	0								0	回	R4	実施回数	普及啓発活動の実施回数	環境課	
		参考 (市の事務事業に伴うメタン、一酸化二窒素等の温室効果ガス排出抑制)	-	○	6.6								8	t-CO <sub>2</sub>	H28	市の事務事業における温室効果ガス 種別排出量 H25(2013)年度:6.9t-CO <sub>2</sub>	活動量に基づく排出量算出	環境課	
	1-2 脱炭素を支えるまちづくり	1-2-1 緑化・緑地の整備など吸収源対策の推進	11 平地林や緑地の保全と管理(CO <sub>2</sub> 吸収機能等の向上)	-	○	1.94						2地点	-	ha	R4	保全管理事業の実施面積 整備等による吸収量概算 (施策3-1-2に再掲)	実施の有無。 保全管理事業の実施状況。	農政課	
12 公共施設や事業所周辺の緑化の推進			-	○	○							-		R4	取組の報告	実施の有無 実施した場合、事業実施施設と緑化規模	総務人事課		
13 森林地域の自治体等と連携したCO <sub>2</sub> 吸収量の確保等吸収源対策の推進			-	-	×								-		R4	取組の報告	実施の有無 実施した場合、連携協議の実施状況	総合政策課 環境課	
14 事業活動におけるCO <sub>2</sub> 固定化等対策や技術開発の促進			-	-	×								-		R4	取組内容の報告	実施の有無 実施した場合、情報収集等の内容を報告	環境課	
1-2-2 住宅や建物等のゼロエネルギー化の促進		15 ゼロエネルギーハウス(ZEH)やゼロエネルギービル(ZEB)の普及	-	-	×								-		R4	取組内容の報告	実施の有無 実施した場合、普及啓発の内容	環境課	
		16 公共施設のゼロエネルギー対策の推進	-	○	○								-		R4	取組内容の報告	実施の有無 実施した場合、その内容	総務人事課 環境課	
1-2-3 移動の脱炭素化の促進		17 EV等次世代自動車の普及 市の事務事業(公用車への電動車導入、次世代自動車化)	-	○	30								22	台	R4	電動車導入費補助件数	当該年度の補助件数	環境課	
		18 オンデマンドバスの電動化、小型EV等による地域内交通の充実	-	○	6								6	台	R4	公用車の次世代自動車化率	当該年度の次世代自動車(EV・PHEV)台数	総務人事課	
		19 急速充電・水素ステーション等次世代自動車の利用環境の普及	-	-	×								-		R4	取組の報告	実施の有無 実施した場合、その内容	安全安心課	
1-2-4 まち歩きや自転車利用が楽しいまちづくり		20 まち歩きが楽しめる歩道や遊歩道、ポケットパークの整備など	-	○	74,746							74,000 (歩道延長)	73,548	m	R4	取組の報告	歩道延長	整備課 管理保全課	
	21 自転車道や走行ゾーンの整備、レンタサイクル等自転車利用環境の充実	-	○	1,598						1,700		-	人	R4	自転車道等:取組の報告 レンタサイクル:利用者数	自転車道:取組の有無、有の場合はその内容 レンタサイクル:利用者数と目標人数	整備課 商工観光課		

第二次環境基本計画の進行管理チェックリスト

第2次環境基本計画の体系			前年計画指標	前年実施状況	R5	R6	R7	R8	R9	目標値	前計画目標値	現状値			指標内容	報告内容	担当課	
基本施策	施策(取組)内容	推進施策								R5~		現状値	単位	年度(年月)				
1-3 気候変動への適応	1-3-1 気候変動の影響に関する情報の共有	22 市内での気候変動の影響と考えられる事象の収集・整理と情報提供	-	-	○							-		R4	市内での事象の報告	事象の有無。有の場合はその内容	環境課	
		23 栃木県気候変動適応センターとの連携推進及び情報収集と発信	-	○	○								-		R4	気候変動適応センターの情報	実施の有無。有の場合は普及啓発の発信状況	環境課
		24 気候変動に関する環境教育・環境学習の推進	-	○	○								-	回	R4	気候変動に関する環境教育・学習の実施回数または実施状況	講座開催回数(1回/年・参加者数等) 市内小中学校での気候変動に関する授業や講座等実施状況	環境課 生涯学習文化課 学校教育課
	1-3-2 気候変動への適応に向けた取組の促進	25 豪雨や強風、干ばつなど極端な気象災害への適応策の推進	-	○	○								-		R4	発生状況や取組状況の報告	実施の有無。有の場合はその内容。	安全安心課
		26 熱中症や高温化、感染症媒介生物の生息拡大など健康被害の防止	-	○	○								-		R4	発生状況や取組状況の報告	実施の有無。有の場合はその内容。	健康増進課
		27 水資源や水質など水環境への影響検討と適応策の検討と対策の推進	-	○	○								-		R4	発生状況や取組状況の報告	実施の有無。有の場合はその内容。	上下水道課
		28 農作物や農業生産への影響の把握と適応策の推進	-	○	×								-		R4	発生状況や取組状況の報告	実施の有無。有の場合はその内容。	農政課
		29 桜開花時期や季節感の変化と観光等への影響検討と適応策の推進	-	-	○								-		R4	発生状況や取組状況の報告	実施の有無。有の場合はその内容。	商工観光課
		30 交通や上下水道、電力等都市インフラへの影響検討と適応策の推進	-	○	○								-		R4	発生状況や取組状況の報告	実施の有無。有の場合はその内容。	安全安心課 上下水道課
		数値指標	市民1人1日あたりの家庭ごみ排出量(3カ年平均)	目標 R13(2031)年度:594g/人・日 【削減量 38g/人・日】			558					549 (R13)	-	632	g/人日	H30~R2 年度平均		
数値指標	事業ごみ排出量(3カ年平均)	目標 R13(2031)年度:1,733t/年 【削減量 406t/年】			1,967					1,733 (R13)	-	2,139	t/年	H30~R2 年度平均				
2-1 2-1 2-1 2-1 2-1 2-1 2-1 2-1 2-1 2-1 2-1 2-1 ごみゼロ社会の形成(循環型社会の構築)	2-1-1 3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進	01 2-1-1 3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進	-	○	1							1	回	R4	ごみ減量普及啓発実施状況	どのような普及啓発を実施したか キャンペーン等の実施回数	環境課	
		02 3R活動の支援(フリーマーケット、エコ(ショップ&オフィスの)3R活動など)	-	○	○								-		R4	フリーマーケット等活動 エコショップ等での3R活動状況 (施策4-1-2に再掲)	実施の有無、有の場合は普及啓発状況。	環境課
		03 リサイクル情報の提供、粗大ごみの修理・再生等リユースの推進	-	○	33 164								13	件	R4	上段:不用品リサイクル件数 下段:粗大家具等のリユース件数	普及啓発と件数の報告 小山広域での実施状況の報告	環境課
		04 剪定枝のチップ化等による活用の促進	-	○	85								-	%	R4	剪定枝のチップ化量(率)	剪定枝発生量とチップ化量(率) 小山広域での取り組み状況	環境課
		05 家庭の廃食用油の回収と有効活用	-	○	1,296								-	kL	R4	食用油回収量	家庭からの廃食用油回収量	環境課
	2-1-2 食品ロス対策の推進(生ごみ対策を含む)	06 食品ロス問題の普及啓発(環境教育、3キリ運動や3ない1ルール)の普及	-	○	2								2	回	R4	普及啓発回数や実施状況 (施策4-1-2に再掲)	広報やHP等での普及啓発回数 食品ロス月間での取り組み内容	環境課
		07 地産地消の推進	-	○	○								-		R4	普及啓発状況 (施策3-2-1に再掲)	実施の有無、有の場合は普及啓発状況。	環境課
		08 生ごみ処理機器設置補助など生ごみの減量化の推進	■	○	36 19							15 20	27 9	件	R4	生ごみ処理機器等設置費補助金の 年間交付件数	当該年度の補助件数 (上段:機械式、下段:コンポスト)	環境課
		09 地域のフードバンク、フードドライブなど食品ロス対策活動への参加・協力	-	○	9								-	件	R4	件数 提供フード量	提供された件数やフード量	社会福祉課
	2-1-3 プラスチック資源循環の普及促進	10 プラスチック代替素材・資源の活用の普及促進	-	-	×								-		R4	取組状況の報告	実施の有無。有の場合は、普及啓発の状況、市内事業者の取組状況など	環境課
		11 プラスチックごみの分別徹底と資源回収・リサイクルの推進	-	○	2,345 1,730								-	t	R4	プラごみの収集量や資源化量	上段:プラスチックごみ収集量 下段:資源化量	環境課
		12 不法投棄やポイ捨てなどプラごみの散乱・流出防止の推進	-	○	2								-	回	R4	取組内容の報告	活動回数や参加者数、回収量 散乱・流出防止に向けた取組内容等	環境課
2-2 2-2-1 2-2-2 2-2-3 適切な廃棄物処理の推進	2-2-1 不法投棄・ポイ捨て防止対策の推進	13 環境美化条例や路上喫煙防止条例の周知と啓発	-	○	○							-		R4	美化条例や路上喫煙防止条例に基づく周知等の状況報告	実施の有無 有の場合は、周知・普及啓発の内容	環境課	
		14 不法投棄防止、空き缶やプラごみなどのポイ捨て防止の普及促進	-	○	○							現状より改善 (不法投棄)	-		R4	取組内容の報告	実施の有無。有の場合は不法投棄・ポイ捨て看板等啓発状況	環境課
		15 不法投棄防止パトロールの実施、環境美化活動の推進と支援	-	○	1,152 6,860								-	回 人	R4	パトロール実施状況の報告 環境美化キャンペーン実施状況 (施策3-2-3に再掲)	上段:パトロール実施回数の報告 下段:環境美化キャンペーン参加者数	環境課
	2-2-2 効率的な資源回収・廃棄物収集体制の整備	16 ごみの分別方法の見直しや資源回収方法の検討と充実	-	-	×								-		R4	取組の報告	実施の有無。有の場合は見直しや検討内容・結果などを報告。	環境課
		17 ごみ出し方法の検討や収集体制の効率化・適正化の推進	-	-	×								-		R4	取組の報告	実施の有無。有の場合は検討内容・結果等の報告	環境課
		18 増加が見込まれるごみ出し困難世帯への収集・資源回収の検討	-	○	○								-		R4	取組の報告	実施の有無。有の場合は検討内容や結果、実施状況の報告	環境課
		19 地域での集団回収団体の育成と活動支援の充実	■	○	48								48	団体	R4	集団回収団体数や集団回収量	資源回収報奨金の交付団体件数(現行計画)の報告	環境課
	2-2-3 廃棄物処理施設の管理・廃棄物広域処理の推進	20 資源循環型社会に向けたストックヤードやリペアセンター等の管理・充実	-	-	×								-		R4	取組の報告	実施の有無。有の場合はリペアセンター等の管理や活用状況	環境課
		21 ごみ処理施設からの公害や環境汚染の防止対策の推進	-	○	○								-		R4	取組の報告	実施の有無。有の場合は、対策実施状況	環境課
		22 小山広域保健衛生組合との連携によるごみ処理の適正化・効率化の推進	-	○	○								-		R4	取組の報告	実施の有無。有の場合は、実施状況	環境課
23 ごみ焼却施設からの廃熱や電気等エネルギーの有効活用		-	○	7,497,220								-	kWh	R4	発電量や廃熱活用状況	小山広域での発電量、廃熱利用状況	環境課	

第二次環境基本計画の進行管理チェックリスト

第2次環境基本計画の体系			
基本施策	施策(取組)内容	推進施策	
数値指標	市民の環境に対する「満足度」の平均値	目標 R14(2032)年度:71.7% ※年あたり0.5%増加(10年で%増加として)	
数値指標	事業者の環境に対する「良い」の平均値	目標 R14(2032)年度:56.7% 【削減量 406t/年】	
3-1 自然豊かな里地里山の保全と再生 (自然の多面的機能の保全活用)	3-1-1 生物多様性の保全と再生 (外来種対策、鳥獣被害対策を含む)	01 生物多様性への理解の増進、希少動植物の保全	
		02 生物生息状況の調査(水辺や田んぼの生きもの調査など)の継続など	
		03 特定外来生物情報の発信と外来生物の生息域拡大防止対策の推進	
		04 鳥獣被害防止対策の推進	
	3-1-2 平地林・緑地の保全と再生	05 身近に自然とふれあえる場としての平地林・緑地の適切な活用の推進	
		06 平地林・緑地の多面的機能の向上に配慮した管理と整備の推進	
	3-1-3 水辺の保全と再生、健全な水循環の形成	07 身近に自然とふれあえる場としての水辺の自然環境の保全と再生	
		08 雨水保水や地下浸透機能の保全、水質保全など健全な水循環の確保	
	3-1-4 水資源の保全と活用	09 地下水の保全(かん養機能保全、土壌・地下水汚染防止等)	
		10 節水や雨水の有効活用など水資源の保全	
3-2 自然が育む良好な環境とのふれあいの増進	3-2-1 農業・農地の保全と活用	11 農業や農地の多面的機能の保全と向上	
		12 農産物の地産地消など、環境にやさしい農業の推進	
	3-2-2 自然や歴史・文化環境とのふれあいの向上	13 歴史的・文化的環境の保全と啓発	
		14 史跡の保全活動やイベントの開催など歴史文化とふれあい機会の充実	
		15 自然との共生の歴史や文化の発信	
	3-2-3 景観の保全・創造、環境美化の推進	16 しもつけの自然や歴史・文化、くらしや産業に対する理解の醸成	
		17 個性豊かなまちなみ整備、景観づくりの推進	
		18 不法投棄・散乱ごみ対策や地域の花づくりなど環境美化活動の推進	
		19 空地・空き家の環境保全対策の推進	
3-3 安全で安心して暮らせる快適で良好な生活環境の確保	3-3-1 大気・水・土壌環境の監視と保全・向上	20 大気環境の保全(光化学オキシダントOx除く環境基準達成状況)	
		21 水質汚濁の防止	
			一部未達成
			91.2
	88.8		
	22 土壌・地下水汚染の防止		
	23 騒音・振動、悪臭等の防止対策の推進、公害苦情への対応		
	3-3-2 放射線・有害物質等の環境汚染の防止	24 有害化学物質に関する情報の発信	
		25 有害化学物質の適正な管理・使用の情報提供と漏洩時での対策強化	
		26 原子力発電所事故に伴う放射線量情報の適切な収集と提供	
3-3-3 防災・減災の推進	27 気候変動の影響に関する情報の発信と共有(再掲)		
	28 平地林や水辺の防災・気候緩和機能の向上(再掲)		
	29 災害時での電力等エネルギーの確保や廃棄物処理対策の推進		

前年計画指標	前年実施状況	R5	R6	R7	R8	R9	目標値 R5~	前計画目標値	現状値			指標内容	報告内容	担当課
									現状値	単位	年度(年月)			
		67.2	67.7	68.2	68.7	69.2	71.7 (R14)	-	66.7	%	R4			
		52.5	53.0	53.5	54.0	54.5	56.7 (R14)	-	52	%	R4			
-	○	○							-		R4	取組内容等の報告	実施の有無。有の場合は、普及啓発や環境学習の実施状況、希少動植物生息生育地の保全活動状況	農政課
■	○	○						500	72	人	R4	調査への参加状況	水辺や田んぼの生きもの調査などへの参加状況	農政課 学校教育課
-	○	○							-		R4	広報やHPでの情報発信状況 特定外来生物対策など	実施の有無。有の場合は、情報発信状況、市内での特定外来種対策実施状況	農政課
-	○	6							-	頭数	R4	鳥獣被害状況や対策状況	鳥獣被害発生件数 有害鳥獣捕獲件数	農政課
■	○	○						8	4	地点	R4	平地林の維持管理地状況	実施の有無。 平地林維持管理のため取組の実施内容。	農政課
-	○	○							-		R4	取組の報告 平地林の管理・整備面積	実施の有無。 有の場合、実施状況	農政課 商工観光課
-	○	○							-		R4	水辺の整備・管理状況	実施の有無。有の場合、実施状況(地域や市民等による堤防等草刈りなど)	農政課
-	○	○							-		R4	普及啓発の状況 対策実施状況	実施の有無。有の場合、普及啓発に向けた情報発信の実施状況	上下水道課
-	○	○							-		R4	普及啓発の状況 対策実施状況	実施の有無。有の場合、その実施状況	環境課
-	○	5							-	件	R4	節水対策の普及啓発 雨水貯留の普及	雨水タンク・貯留設備の補助件数	企業経営課
-	○	○							-		R4	農業農村多面的機能整備状況	実施の有無。有の場合、農業農村多面的機能支払交付金等の活用状況	農政課
-	○	○							-		R4	取組の報告 (施策2-1-2に再掲)	実施の有無。有の場合、学校給食への活用 品数(現行計画)	農政課
-	○	○							-		R4	取組の報告	実施の有無。有の場合は、普及啓発活動、 文化財指定状況、環境整備状況等	文化財課
■	○	4,527						2,300	-	人	R4	イベント等開催状況 イベント参加者数(延べ人数)	イベント開催回数や参加者数	文化財課
-	○	○							-		R4	取組の報告	実施の有無。有の場合は、風土と暮らしの 知恵等情報の整備発信の実施状況	文化財課
-	○	○							-		R4	取組の報告	実施の有無。有の場合は、環境学習・体験 学習の開催状況、環境学習・社会学習読本の 整備生活部環境課状況	文化財課
-	○	○							-		R4	取組の報告	実施の有無。有の場合は、取組内容や実施 事業の報告	都市政策課
-	○	○							-		R4	取組の報告 (施策2-2-1に再掲)	実施の有無。有の場合は、フラワーボット 設置等地域での活動状況	環境課
-	○	○							-	件 件	R4	空地・空家の実態 空家バンク登録状況と活用状況	空地・空家の実態・対策等状況の報告 空家バンク登録件数と空家活用状況等	安心安全課 整備課
-	○	達成							達成		R4	環境基準	環境基準達成状況(達成か未達成か)	環境課
■	○	一部未達成							一部未達成		R4	環境基準 調査結果の報告 江川末流、姿川-宮前橋の水質	環境基準達成状況(達成か未達成か) 市内での測定結果と状況 ※H24~R2年度までは達成、R4資料付	環境課 企業経営課
		91.2						87.7	78.0	%	R4	生活排水対策(下水道普及率)	下水道普及率	
		88.8						95.4	96.1	%	R4	生活排水対策(水洗化率)	水洗化率	
■	○	汚染区域数 10						現状より改善	汚染区域数 10	地区	R4	地下水汚染調査状況・対策状況	汚染地点数(県調査)と対策状況 汚染井戸数(市調査)と対策状況	環境課
■	○	24 10						7 4	11 3	件	R4	公害苦情の状況	公害苦情処理件数と対応状況 上段:大気(野焼き含む)、下段:水質	環境課
-	○	○							-		R4	情報の提供発信	実施の有無。有の場合は、情報提供の状況	環境課
-	○	○							-		R4	情報の提供発信 市の取組報告	実施の有無。有の場合は情報提供の状況	環境課
-	○	基準値 以内							-		R4	放射線量の状況	放射線量測定結果の報告 (基準値以内か基準値超過か)	環境課
											R4	施策1-3-1と同じ		
											R4	施策1-2-1、3-1--2同じ		
-	○	○							-		R4	取組状況の報告	実施の有無。有の場合は、実施内容(災害時電力 確保への取組状況、自立分散型エネルギー活用・ 整備状況、災害時廃棄物処理や避難時での 廃棄物対策の普及啓発等)	安全安心課 環境課

第二次環境基本計画の進行管理チェックリスト

第2次環境基本計画の体系			前年計画目標	前年実施状況	R5	R6	R7	R8	R9	目標値	前計画目標値	現状値			指標内容	報告内容	担当課	
基本施策	施策(取組)内容	推進施策								R5~		現状値	単位	年度(年月)				
数値指標	市民のエコ行動「ほぼ行っている」平均値	目標 R14(2032)年度:61.5% ※年あたり1.0%増加(10年で10%増加として)			52.5	53.5	54.5	55.5	53.5	61.5 (R14)	-	51.5	%	R4				
数値指標	事業所の環境対策「取り組んでいる」平均値	目標 R14(2032)年度:62.7% ※年あたり1.0%増加(10年で10%増加として)			53.7	54.7	55.7	56.7	58.7	62.7 (R14)	-	52.7	%	R4				
数値指標	環境イベントや保全活動への参加している割合	【いつも、興味があるもの、声掛けがあれば参加】 目標 R14(2032)年度:40.5% ※年あたり1.0%増加(10年で10%増加として)			31.5	32.5	33.5	34.5	35.4	40.5 (R14)	-	30.5	%	R4				
4-1 環境教育・学習の推進、環境保全行動の普及	4-1-1 環境教育・学習の推進、環境指導者の育成	01 学校の特性に応じた独自の環境教育・環境学習の推進	■	○	○						12(自然学習)	-		R4	実施状況の報告	実施の有無。有の場合は、学校ごとの環境学習等実施内容等	学校教育課 環境課	
		02 市民団体や学校支援ボランティアによる環境学習・ふれあい学習の支援	-	○	○								-		R4	実施状況の報告	実施の有無。有の場合は、市民団体・ボランティアによる活動状況、開催件数や参加者数	生涯学習文化課 環境課
		03 親子で参加できる環境学習や体験学習など家庭での環境学習機会の充実	-	○	○								-		R4	取組状況の報告	実施の有無。有の場合は、市や地域での開催状況、親子でできる環境学習教材の充実等	生涯学習文化課 環境課
		04 ごみ減量化ポスターコンテストなど、環境問題の普及啓発	-	○	○								-		R4	実施状況の報告	実施の有無。有の場合は、実施内容(コンテスト開催状況や優秀作品等表彰、子どもの環境学習成果の発表等)	学校教育課 環境課
		05 環境読本など環境学習に資する環境情報の充実・インターネット提供の推進	-	-	×								-		R4	取組状況の報告	実施の有無。有の場合は実施内容(HP掲載等)	環境課
	4-1-2 環境保全行動の普及啓発	06 環境にやさしいライフスタイルへの変革の推進	-	○	○								-		R4	普及啓発の状況(施策1-1-2に再掲)	実施の有無。有の場合は、普及啓発活動の状況	環境課
		07 COOL CHOICEなど気候変動の緩和や影響への適応に向けた行動の促進	-	○	○								-		R4	行動促進に向けた対策状況(施策1-1-2に再掲)	実施の有無。有の場合は、行動促進に向けた普及への取組状況	環境課
		08 3R・3ない・3キリなど、ごみの削減・資源化行動の普及促進	-	○	○								-		R4	行動促進に向けた対策状況(施策2-1-1、2-1-2に再掲)	実施の有無。有の場合は、行動促進に向けた普及への取組状況	環境課
	4-1-3 環境調査・環境情報の整備と発信(公開含む)	09 生物多様性や気候変動の影響、大気・水環境等の県と連携した継続調査の推進	-	○	○								-		R4	調査実施内容	実施の有無。有の場合は、関連調査の実施内容の報告	環境課
		10 調査結果や地域環境に関する情報の整備と結果の公表	-	○	○								-		R4	調査結果・環境の現状等	実施の有無。有の場合は、関連調査結果の分かりやすい情報の整備と提供状況	環境課
		11 環境問題や環境保全対策等に関する情報の発信等	-	○	1							1	1	回/年	R4	環境報告書「しもつけの環境」	しもつけの環境の整理と発信1回/年の情報整理・発信	環境課
4-2 環境にやさしい産業活動の促進	4-2-1 地域資源を活かした産業の推進	12 農産物の地産地消・環境にやさしい農業の推進	-	○	○							-		R4	他分野との連携状況(施策2-1-2、3-2-1に再掲)	実施の有無。有の場合は、他分野との連携の状況等(資源循環・脱炭素社会に向けた連携)	農政課 商工観光課	
		13 資源・エネルギーの地産地消など産業活動の促進・支援	-	-	×							-		R4	事業所の取組状況	実施の有無。有の場合は、事業所における取組状況、取組事例としての情報取集・発信状況	環境課	
		14 市民・市民団体、産官学の連携による地域資源を活かした産業の育成	-	-	×								-		R4	取組状況の報告	実施の有無。有の場合は、資源循環・脱炭素社会に向けた下野らしい産業形成への取組状況など	環境課
	4-2-2 環境に配慮した産業活動の推進(エコ(ショップ&オフィス)の普及)	15 エコ(ショップ&オフィス)認定制度の普及啓発と参加促進	■	○	13 73							20 100	13 73	店 事業所	R4	エコショップ認定状況の報告 エコオフィス認定状況の報告	エコ(ショップ&オフィス)認定事業所数認定制度への参加促進、活用の普及状況	環境課
		16 エコショップやエコオフィス等の連携による事業活動版「しもつけエコスタイル」づくりの促進と発信	-	○	○								-		R4	エコ(ショップ&オフィス)活動の普及(施策2-1-1に再掲)	実施の有無。有の場合は、エコ(ショップ&オフィス)認定事業所が連携した下野独自の「エコスタイル」整備と情報発信状況など	環境課
4-3 環境交流・連携の促進	4-3-1 環境交流・環境保全活動の促進	17 環境フェア・環境フォーラムなど環境に関するイベントの開催	■	○	1 500						1 100	1 50	回/年 人	H31.3 R1,2はコロナ禍中止	環境フェア等環境交流状況の報告(現行計画の指標)	環境フェア等の実施状況参加人数	環境課	
		18 環境保全活動や活動に関する発表機会の提供など相互理解の向上	-	○	○							10,400 (環境美化活動)	-		R4	市民・団体・事業所の活動発表	実施の有無。有の場合は、市民・団体・事業所の活動発表機会の提供状況発表者数や参加者数、活動内容の紹介	環境課
	4-3-2 しもつけ環境市民会議との連携	19 「しもつけ環境市民会議」の活動紹介と市民会議への参加促進	-	○	○								-		R4	しもつけ環境市民会議の活動状況等の報告	実施の有無。有の場合、しもつけ環境市民会議の会員数や活動内容・活動状況	環境課
		20 「しもつけ環境市民会議」と連携した環境イベント・活動の推進と支援	-	○	○								-		R4	しもつけ環境市民会議主催の環境イベントや活動の報告	実施の有無。有の場合、その他環境イベント・活動の開催状況	環境課
	4-3-3 資源循環共生圏の構築(広域連携を含む)	21 地域循環共生圏の形成に向けたプラットフォームづくりの推進	-	-	×								-		R4	プラットフォーム形成状況	実施の有無。有の場合は、は資源循環・脱炭素社会に向けた連携、情報交流の場プラットフォーム形成状況	総合政策課 環境課
		22 ゼロカーボンシティや循環型社会、自然共生に係る協働や広域連携の推進	-	○	○								-		R4	近隣市町や他の自治体と連携した取組状況の報告	実施の有無。有の場合は、分野別の取組状況の報告	総合政策課 環境課

第二次環境基本計画の進行管理チェックリスト(具体的な内容・補足説明等)

第2次環境基本計画の体系		
基本施策	施策(取組)内容	推進施策
1-1 カーボンニュートラルの実現	1-1-2 COOL CHOICEの普及促進	05 COOL CHOICE運動の普及促進
		06 脱炭素社会に向けたライフスタイルの見直しや普及
1-2 脱炭素を支えるまちづくり	1-2-1 緑化・緑地の整備など吸収源対策の推進	11 平地林や緑地の保全と管理(CO2吸収機能等の向上)
		12 公共施設や事業所周辺の緑化の推進
	1-2-2 住宅や建物等のゼロエネルギー化の促進	16 公共施設のゼロエネルギー対策の推進
	1-2-3 移動の脱炭素化の促進	19 急速充電・水素ステーション等次世代自動車の利用環境の普及
1-2-4 まち歩きや自転車利用が楽しいまちづくり	20 まち歩きが楽しめる歩道や遊歩道、ポケットパークの整備など	
	21 自転車道や走行ゾーンの整備、レンタサイクル等自転車利用環境の充実	
1-3 気候変動への適応	1-3-1 気候変動の影響に関する情報の共有	22 市内での気候変動の影響と考えられる事象の収集・整理と情報提供
		23 栃木県気候変動適応センターとの連携推進及び情報収集と発信
		24 気候変動に関する環境教育・環境学習の推進
	1-3-2 気候変動への適応に向けた取組の促進	25 豪雨や強風、干ばつなど極端な気象災害への適応策の推進
		26 熱中症や高温化、感染症媒介生物の生息拡大など健康被害の防止
		27 水資源や水質など水環境への影響検討と適応策の検討と対策の推進
		29 桜開花時期や季節感の変化と観光等への影響検討と適応策の推進
		30 交通や上下水道、電力等都市インフラへの影響検討と適応策の推進
		22 市内での気候変動の影響と考えられる事象の収集・整理と情報提供
		23 栃木県気候変動適応センターとの連携推進及び情報収集と発信

具体的な内容・補足説明等	指標内容	報告内容	担当課
	温室効果ガス排出量削減のための県民総ぐるみ行動「COOL CHOICEとちぎ」共同宣言に参加し、ホームページ等でCOOL CHOICE運動の周知を行った	取組内容の報告(施策4-1-2に再掲)	実施の有無 実施した場合、普及促進の内容
省エネに向けた身近な取り組み方に関する情報をホームページにより提供を行った。6月に環境カウンセラーによる省エネ講座を市民活動センターで開催した。	取組内容の報告(施策4-1-2に再掲)	実施の有無 実施した場合、普及啓発の内容	環境課
県の補助事業を活用し下古山地区(児山城址)の平地林1.11ha、薬師寺地区(地藏山)の平地林0.83haにおける整備・景観保全処置を実施。上台、細谷地区における山林(通学路沿い)の下草刈りを補助。苗木配布事業としてシマトネリコ100本、オリーブ100本の苗木を配布。	実施箇所数・面積 整備等による吸収量概算(施策3-1-2に再掲)	保安全管理事業の実施箇所	農政課
庁舎周辺の市民広場に芝生や植栽を設けることにより、緑化に努めた。	取組の報告	実施の有無 実施した場合、事業実施施設と緑化規模	総務人事課
市役所では、太陽光発電の設置や地中熱を利用した空調設備を導入し、市役所で使用する一部を補っている。	公共施設への導入計画検討 ※導入計画策定時に設定	予定ありの場合は、2030年までの導入可能件数や導入予定施設数	総務人事課 環境課
道の駅しもつけに急速充電器が3台設置されている。(メイン駐車場1台、東側駐車場2台)	取組の報告 導入施設数の報告	事業実施施設と規模等 公共施設の急速充電器等の数を報告	総務人事課
歩道の整備については、未実施。	取組の報告	歩道延長	整備課
地区ごとの周遊ルートを掲載した観光ガイドブックは、各施設への配置や各イベントでのPRに活用するなど、広く周知を図った。レンタサイクルは、利用率を随時確認し、効果的な配備場所及び適切な配備台数となるよう努めた。自転車道や歩行ゾーンの整備については、未実施。	自転車道等:取組の報告 レンタサイクル:利用者数	自転車道:取組の有無、有の場合はその内容 レンタサイクル:利用者数と目標人数	整備課 商工観光課
令和5年度については、事象はなし。	市内での事象の報告	事象の有無。有の場合はその内容	環境課
栃木県気候変動適応センターより「センター通信」を受信し、情報収集を行った。	気候変動適応センターの情報	実施の有無。有の場合は普及啓発の発信状況	環境課
国分寺公民館講座「寿大学」の第5回「SDG'sって何?」で、環境学習を学んだ。(1回/年、28人参加)「南極クラス」7/29(土)国分寺図書館で開催 南極の観測施設に勤務された職員から南極での活動や生き物について学んだ。一般向け:10時から 13人参加、児童向け:14時から 28人参加	気候変動に関する環境教育・学習の実施回数または実施状況	講座開催回数(1回/年、参加者数等) 市内小中学校での気候変動に関する授業や講座等実施状況	環境課 生涯学習文化課 学校教育課
2023年6月4日に市消防団水防訓練を実施。出水期に向けて消防署より土のう作成、シート張り工法について指導を受けた。2023年7月1日~11月30日に安全安心課で市民に土のう袋の無料配布を行った。	発生状況や取組状況の報告	実施の有無。有の場合はその内容。	安全安心課 環境課
熱中予防症について、広報及びFMゆうがおにて、普及啓発を行った。また、6月~9月に実施した保健事業においては、熱中症予防のチラシの配布や熱中症への注意喚起を行った。	発生状況や取組状況の報告	実施の有無。有の場合はその内容。	健康増進課
定期的に水質を把握するため、放射性物質、一般細菌等の水質検査を実施した。	発生状況や取組状況の報告	実施の有無。有の場合はその内容。	上下水道課
近年の地球温暖化により、桜の開花時期が早まる傾向にある。今後もこの傾向が続くことが予想されているため、天平の花まつりは、開花時期に合わせた開催時期の検討を行う。	発生状況や取組状況の報告	実施の有無。有の場合はその内容。	商工観光課
各配水場、処理場等に自家発電機を設置しているが、自家発電機が設置されていないマンホールポンプ施設への整備を計画的に実施している。	発生状況や取組状況の報告	実施の有無。有の場合はその内容。	安心安全課 上下水道課

2-1 ごみゼロ社会の形成(循環型社会の構築)	2-1-1 3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進	01 ごみ減量意識の普及啓発(環境教育の推進、イベントやキャンペーンの実施)	
		02 3R活動の支援(フリーマーケット、エコ(ショッピング&オフィスの)3R活動など)	
		03 リサイクル情報の提供、粗大ごみの修理・再生等リユースの推進	
	2-1-2 食品ロス対策の推進(生ごみ対策を含む)	06 食品ロス問題の普及啓発(環境教育、3キリ運動や3ないルールの普及)	
		07 地産地消の推進	
		09 地域のフードバンク、フードドライブなど食品ロス対策活動への参加・協力	
	2-1-3 プラスチック資源循環の普及促進	11 プラスチックごみの分別徹底と資源回収・リサイクルの推進	
		12 不法投棄やポイ捨てなどプラごみの散乱・流出防止の推進	
	2-2 適切な廃棄物処理の推進	2-2-1 不法投棄・ポイ捨て防止対策の推進	13 環境美化条例や路上喫煙防止条例の周知と啓発
			14 不法投棄防止、空き缶やプラごみなどのポイ捨て防止の普及促進
2-2-2 効率的な資源回収・廃棄物収集体制の整備		18 増加が見込まれるごみ出し困難世帯への収集・資源回収の検討	
2-2-3 廃棄物処理施設の管理・廃棄物広域処理の推進		21 ごみ処理施設からの公害や環境汚染の防止対策の推進	
	22 小山広域保健衛生組合との連携によるごみ処理の適正化・効率化の推進		

ごみ処理施設バスツアーを実施(1回) 学校や団体を対象に出勤講座を実施(2回)	ごみ減量普及啓発実施状況	どのような普及啓発を実施したか キャンペーン等の実施回数	環境課
エコショップ、エコオフィスの認定	フリーマーケット等活動 エコショップ等での3R活動状況 (施策4-1-2に再掲)	フリーマーケット等の開催数	環境課
①保存期限満了になった雑誌と除籍した書籍のリサイクル市を開催した。 ・石橋図書館:雑誌リサイクル提供数:990冊、書籍リサイクル提供数:1030冊 ・国分寺図書館:雑誌リサイクル提供数 765冊、書籍リサイクル提供数 1844冊 ・南河内図書館:雑誌リサイクル提供数 488冊、書籍リサイクル提供数 2079冊 ②国分寺図書館では使用済み乾電池の回収ボックスを、南河内図書館では、ペットボトルキャップ、使用済みの小型家電と乾電池の回収ボックスを通年で設置した。 ③小山広域保健衛生組合での粗大ごみ等のリユース件数:164件 ④不用品リサイクル情報交渉成立件数:33件	不用品リサイクル件数 粗大家具等のリユース	普及啓発と件数の報告 小山広域での実施状況の報告	環境課
広報やHP等での普及啓発(2回)	普及啓発回数や実施状況 (施策4-1-2に再掲)	広報やHP等での普及啓発回数 食品ロス月間での取り組み内容	環境課
学校給食地元農産物供給促進事業、かんびょう産地支援事業、下野市産かんびょう消費拡大支援事業	普及啓発状況 (施策3-2-1に再掲)	実施の有無、有の場合は普及啓発状況。	農政課
市社会福祉協議会が実施するフードドライブに協力するため、市職員からの食品提供を募集した。(米、レトルト食品、缶詰、乾麺など)	件数 提供フード量	提供された件数やフード量	環境課
容器包装リサイクル法にもとづき、対象品を分別収集し、容器包装リサイクル協会にて再資源化した。(回収量637t、資源化量470t)	プラごみの収集量や資源化量	プラスチックごみ収集量 資源化量など	環境課
姿川クリーン作戦と環境美化キャンペーンを通じて、不法投棄やポイ捨てごみの回収等を実施した。	取組内容の報告	活動回数や参加者数、回収量 散乱・流出防止に向けた取組内容等	環境課
廃棄物監視員によりチラシとティッシュを配布し、路上喫煙禁止を周知することができた。6月と12月に路上喫煙調査を行い、環境審議会において、条例の検証状況を報告した。	美化条例や路上喫煙防止条例に基づく周知等の状況報告	実施の有無 有の場合は、周知・普及啓発の内容	環境課
公共地(道路や公園含む)並びに民有地(宅地や畑、山林等)での不法投棄対策として、ポイ捨て禁止の看板の貸出等を実施した。	取組内容の報告	実施の有無。有の場合は不法投棄・ポイ捨て看板等啓発状況	環境課
声かけふれあい収集事業(高齢福祉課)で一定の障がいや介護状況の世帯に対して見守りを兼ねたごみ収集を実施した。	取組の報告	実施の有無。有の場合は検討内容や結果、実施状況の報告	環境課
各処理施設において、公害対策となる設備を設置している。	取組の報告	実施の有無。有の場合は、対策実施状況	環境課
搬入ごみの組成調査や分別状況調査を実施し、事業者への分別徹底並びに市民への周知を実施した。	取組の報告	実施の有無。有の場合は、実施状況	環境課

第二次環境基本計画の進行管理チェックリスト(具体的な内容・補足説明等)

第2次環境基本計画の体系		
基本施策	施策(取組)内容	推進施策
3-1 自然豊かな里地里山の保全と再生(自然の多面的機能の保全活用)	3-1-1 生物多様性の保全と再生(外来種対策、鳥獣被害対策を含む)	01 生物多様性への理解の増進、希少動植物の保全
		02 生物生息状況の調査(水辺や田んぼの生きもの調査など)の継続など
		03 特定外来生物情報の発信と外来生物の生息域拡大防止対策の推進
		04 鳥獣被害防止対策の推進
	3-1-2 平地林・緑地の保全と再生	05 身近に自然とふれあえる場としての平地林・緑地の適切な活用の推進
		06 平地林・緑地の多面的機能の向上に配慮した管理と整備の推進
	3-1-3 水辺の保全と再生、健全な水循環の形成	07 身近に自然とふれあえる場としての水辺の自然環境の保全と再生
		08 雨水保水や地下浸透機能の保全、水質保全など健全な水循環の確保
	3-1-4 水資源の保全と活用	09 地下水の保全(かん養機能保全、土壌・地下水汚染防止等)
3-2 自然が育む良質な環境とのふれあいの増進	3-2-1 農業・農地の保全と活用	11 農業や農地の多面的機能の保全と向上
		12 農産物の地産地消など、環境にやさしい農業の推進
	3-2-2 自然や歴史・文化環境とのふれあいの向上	13 歴史的・文化的環境の保全と啓発
		14 史跡の保全活動やイベントの開催など歴史文化とふれあい機会の充実
		15 自然との共生の歴史や文化の発信
	3-2-3 景観の保全・創造、環境美化の推進	16 しもつけの自然や歴史・文化、くらしや産業に対する理解の醸成
		17 個性豊かなまちなみ整備、景観づくりの推進
		18 不法投棄・散乱ごみ対策や地域の花づくりなど環境美化活動の推進
		19 空地・空き家の環境保全対策の推進
	3-3-1 大気・水・土壌環境の監視と保全・向上	21 水質汚濁の防止
		22 土壌・地下水汚染の防止
		23 騒音・振動、悪臭等の防止対策の推進、公害苦情への対応
	3-3-2 放射線・有害物質等の環境汚染の防止	24 有害化学物質に関する情報の発信
		25 有害化学物質の適正な管理・使用の情報提供と漏洩時での対策強化
	3-3-3 防災・減災の推進	29 災害時での電力等エネルギーの確保や廃棄物処理対策の推進

具体的な内容・補足説明等	指標内容	報告内容	担当課
	絶滅危惧種トウサワトラノオの保全地について、R5年度中に草刈を3回、除草剤散布3回、保全地内除草2回、清掃12回、水入れ・水切り各1回を実施。	取組内容等の報告	実施の有無。有の場合は、普及啓発や環境学習の実施状況、希少動植物生息生育地の保全活動状況
市内数校で環境保全会の協力より実施している。仁良川の里保全会にて計2回(1回目:56人、2回目:44人)、石橋南部環境保全会にて1回(23人)生き物調査を実施。	調査への参加状況	水辺や田んぼの生きもの調査などへの参加状況(現行計画の指標)	農政課 学校教育課
特定外来生物クビアカツヤカミキリの詳細・対処についてチラシおよび市HPで周知。防除マニュアルを配布。樹木の食害調査を720件実施(うち被害樹木0件)。	広報やHPでの情報発信状況 特定外来生物対策など	実施の有無。有の場合は、情報発信状況、市内での特定外来種対策実施状況	農政課
市民の要請に応じて箱わなの貸出を実施。問合せ件数17件に対し、R5年度中にシカ1頭、アライグマ1匹、ハクビシン4匹を捕獲。また、R5年度から新たにシカ対策のくくりワナを設置。	鳥獣被害状況や対策状況	鳥獣被害発生件数 有害鳥獣捕獲件数	農政課
「緑の少年団」として県に登録し、緑化活動を推進する学校3箇所に対し活動費用の一部を助成し、市内で緑地や並木の育成保護等を活動内容とする緑化ボランティア団体6箇所に費用の一部を交付した。10月の下野市産業祭において木工キットによる木工工作体験を実施。児童・保護者計49名が参加。	平地林の維持管理地点数	市民による平地林の維持管理地点数	農政課
しもつけ産業団地における緑地・森林を整備中(2.6ha)。R6年度未完了予定。天平の丘公園における平地林を整備中。R6年度未完了予定。R6伐採面積:0.42ha 地域森林計画に基づく森林について、R5年度中に伐採の届出が37件あり。うち24件(3ha分)については天然更新とした。	平地林の管理・整備面積(施策1-2-1再掲)	森林、緑地整備地面積	農政課 商工観光課
市農業公社が実施する保育園・小学校における農業体験学習補助。実施施設数は11件。	水辺の整備・管理状況	実施の有無。有の場合、実施状況(地域や市民等による堤防等草刈りなど)	農政課
各関係イベントでの啓発活動を実施するため、市産業祭や県浄化センター施設公開DAYへ参加し、啓発活動を実施した。	普及啓発の状況 対策実施状況	実施の有無。有の場合、普及啓発に向けた情報発信の実施状況	上下水道課
年1回地下水の自主検査を実施した。(小金井)	普及啓発の状況 対策実施状況	実施の有無。有の場合、その実施状況	環境課
R5年度多面的機能支払交付金として、農地維持支払交付金と資源向上支払交付金(共同活動・施設の長寿命化)を交付した。	農業農村多面的機能整備状況	実施の有無。有の場合、農業農村多面的機能支払交付金等の活用状況	農政課
学校給食地元農産物供給促進事業を実施。学校給食で下野市産かんぴょうを使用することで家庭へのPRと地元での消費を促進した。実施数は小・中学校で12校、給食センター1箇所、児童数は計4,629人。	取組の報告 (施策2-1-2に再掲)	実施の有無。有の場合、学校給食への活用品数(現行計画)	農政課
小学校干瓢むき体験264名(緑小30、祇園小55、南河小中100、古山小79) 南河内小中学校薬師寺跡工ゴマ栽培476名 国分寺小学校・中学校 国分時跡落ち葉さらい230名	取組の報告	実施の有無。有の場合は、普及啓発活動、文化財指定状況、環境整備状況等	文化財課
下野薬師寺跡梅まつり507名 下野薬師寺跡工ゴマ灯明の会500名 南河内小中学校薬師寺跡工ゴマ栽培476名 国分寺小学校・中学校 国分時跡落ち葉さらい230名 文化財絵画展応募数268名 小学校干瓢むき体験264名(緑小30、祇園小55、南河小中100、古山小79) 三王山南塚古墳2号墳現地説明会100名 しもつけ風土記の丘資料館企画展示「下野市の古墳時代」2,182名	イベント等開催状況 イベント参加者数	イベント開催回数や参加者数	文化財課
小学校干瓢むき体験264名(緑小30、祇園小55、南河小中100、古山小79) 南河内小中学校薬師寺跡工ゴマ栽培476名 国分寺小学校・中学校 国分時跡落ち葉さらい230名	取組の報告	実施の有無。有の場合は、風土と暮らしの知恵等情報の整備発信の実施状況	文化財課
小学校干瓢むき体験264名(緑小30、祇園小55、南河小中100、古山小79) 南河内小中学校薬師寺跡工ゴマ栽培476名 国分寺小学校・中学校 国分時跡落ち葉さらい230名	取組の報告	実施の有無。有の場合は、環境学習・体験学習の開催状況、環境学習・社会学習読本の整備生活部環境課状況	文化財課
下野市景観条例に基づき、本市の良好な景観の形成に関する事項を調査審議するため景観審議会を設置している。	取組の報告	実施の有無。有の場合は、取組内容や実施事業の報告	都市政策課
公共地(道路や公園含む)並びに民有地(宅地や畑、山林等)での不法投棄対策として、ポイ捨て禁止の看板の貸出等を実施した。地域の花づくりについては、未実施。	取組の報告 (施策2-2-1に再掲)	実施の有無。有の場合は、フラワーボット設置等地域での活動状況	環境課
管理不全な空き家の所有者に対して「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空き家の適正管理を促すため調査、指導・助言を行った。令和5年度 空き家バンク登録件数 0件、空き家バンクリフォーム補助金交付 1件	空地・空家の実態 空家バンク登録状況と活用状況	空地・空家の実態・対策等状況の報告 空家バンク登録件数と空家活用状況等	安心安全課 整備課
測定地点7地点中6地点で環境基準達成。 令和5年度は下坪山工業団地調整池でpHについて基準値超過。	環境基準 調査結果の報告	環境基準達成状況(達成か未達成か) 市内での測定結果と状況	環境課
地下水汚染内容は、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の基準値超過。汚染地域では県で毎年常時監視を実施しており、市においても年1回自主検査を実施している。	地下水汚染調査状況・対策状況	汚染地点数(県調査)と対策状況 汚染井戸数(市調査)と対策状況	環境課
市民からの通報を受け、発生源と思われる行為者や事業所に対し指導等の対応を行った。水質汚濁公害について、市民等からのパトロールにより、発生状況の早期確認や発生元への適切な指導などの対応を行った。	公害苦情の状況	公害苦情処理件数と対応状況	環境課
県と連携して有害大気汚染物質の適正管理についての啓発及び指導を実施した。	情報の提供発信	実施の有無。有の場合は、情報提供の状況	環境課
異常水質事故が発生した際、市民等からの通報やパトロールにより、発生状況の早期確認や発生元への指導を行った。県を始めとする関係機関と連携して対応し、被害の拡大防止に努めた。	情報の提供発信 市の取組報告	実施の有無。有の場合は情報提供の状況	環境課
庁舎内と国分寺防災倉庫に発電機があり、第1・第2各避難所の防災倉庫にポータブル蓄電池(照明セット・太陽光パネル付き)、非常用水電池付きLED懐中電灯、非常用水電池を備蓄している。	取組状況の報告	実施の有無。有の場合は、実施内容(災害時電力確保への取組状況、自立分散型エネルギー活用・整備状況、災害時廃棄物処理や避難時での廃棄物対策の普及啓発等)	安全安心課 環境課

第二次環境基本計画の進行管理チェックリスト(具体的な内容・補足説明等)

第2次環境基本計画の体系			具体的な内容・補足説明等	指標内容	報告内容	担当課
基本施策	施策(取組)内容	推進施策				
4-1 環境教育・学習の推進、環境保全行動の普及	4-1-1 環境教育・学習の推進、環境指導者の育成	01 学校の特性に応じた独自の環境教育・環境学習の推進	一般的な環境教育・環境学習は実施しているが、学校の特性に応じた取組とまでは言えないと考えられる。	実施状況の報告	実施の有無。有の場合は、学校ごとの環境学習等実施内容等	学校教育課 環境課
		02 市民団体や学校支援ボランティアによる環境学習・ふれあい学習の支援	下野市自然に親しむ会が講師になり、石橋公民館講座「石橋こどもクラブ2～めざせ！サイエンスDr.～」, 南河内公民館講座「ガッテン！科学の芽」、国分寺公民館講座「おもしろ理科実験」を実施し、「二酸化炭素を調べよう」の回等で地球温暖化などを学習した。	実施状況の報告	実施の有無。有の場合は、市民団体・ボランティアによる活動状況、開催件数や参加者数	生涯学習文化課 環境課
		03 親子で参加できる環境学習や体験学習など家庭での環境学習機会の充実	・南河内公民館講座「親子で体験！2023」で、7月に「夏の蔓巻公園と姿川を探検する」を、10月に「秋の蔓巻公園と姿川を探検する」を実施した。 ・グリムの森・グリムの館で「グリムの森でネイチャーゲームをしよう」を6月と12月にそれぞれ実施し、事前観察やクラフト工作を学んだ ・石橋図書館では「生物多様性」をテーマとした環境に関する展示を実施した。展示期間は4/1(土)～6/20(火)、展示冊数は37冊 ・南河内図書館：「環境わごん」の出前講座「森の夢工房」を実施した。(本田技研株式会社の社会貢献事業)開催日 12/16(土)、参加者は子ども14名・大人2名	取組状況の報告	実施の有無。有の場合は、市や地域での開催状況、親子でできる環境学習教材の充実等	生涯学習文化課 環境課
		04 ごみ減量化ポスターコンテストなど、環境問題の普及啓発	ポスターコンテスト実施(テーマ:ごみの減量化について)、優秀作品等を産業祭にて表彰。	実施状況の報告	実施の有無。有の場合は、実施内容(コンテスト開催状況や優秀作品等表彰、子どもの環境学習成果の発表等)	学校教育課 環境課
	4-1-2 環境保全行動の普及啓発	06 環境にやさしいライフスタイルへの変革の推進	市民の省エネ意識の向上のため、ホームページや広報紙により、省エネに関する情報を発信することができた。	普及啓発の状況(施策1-1-2に再掲)	実施の有無。有の場合は、普及啓発活動の状況	環境課
		07 COOL CHOICEなど気候変動の緩和や影響への適応に向けた行動の促進	温室効果ガス排出量削減のための県民総ぐるみ行動「COOL CHOICEとちぎ」共同宣言に参加し、ホームページ等でCOOL CHOICE運動の周知を行った。	行動促進に向けた対策状況(施策1-1-2に再掲)	実施の有無。有の場合は、行動促進に向けた普及への取組状況	環境課
		08 3R・3ない・3キリなど、ごみの削減・資源化行動の普及促進	広報、ホームページなどを通じて周知を図った。(1回、通年)	行動促進に向けた対策状況(施策2-1-1、2-1-2に再掲)	実施の有無。有の場合は、行動促進に向けた普及への取組状況	環境課
	4-1-3 環境調査・環境情報の整備と発信(公開含む)	09 生物生息や気候変動の影響、大気・水環境等の県と連携した継続調査の推進	県が実施する地下水水質調査への協力、情報提供を行った。	調査実施内容	実施の有無。有の場合は、関連調査の実施内容の報告	環境課
		10 調査結果や地域環境に関する情報の整備と結果の公表	水質調査結果、公害苦情件数を「しもつけの環境」に掲載し、公表した。	調査結果・環境の現状等	実施の有無。有の場合は、関連調査結果の分かりやすい情報の整備と提供状況	環境課
		11 環境問題や環境保全対策等に関する情報の発信等	「しもつけの環境」で、市の環境状況や環境保全の取組を公表した。	環境報告書「しもつけの環境」	しもつけの環境の整理と発信 1回/年の情報整理・発信	環境課
	4-2 環境にやさしい産業活動の促進	4-2-1 地域資源を活かした産業の推進	12 農産物の地産地消・環境にやさしい農業の推進	小山・宇都宮農協と協力し計30名の農家に対して低農薬栽培支援事業を実施。環境保全型農業に取り組む農業者を支援した。 また、国家規格である有機JASに対する取組支援事業を1団体に対し実施。地元で生産され、認定を受けた下野ブランドについて、下野ブランドフェアを開催し、来場された方を対象に、下野ブランドのPRを行った。 また、東京ソラマチ、上野駅など栃木県主催のイベントにおいてPRブースを設置し、下野ブランドの周知を行った。	他分野との連携状況(施策2-1-2、3-2-1に再掲)	実施の有無。有の場合、他分野との連携の状況等(資源循環・脱炭素社会に向けた連携)
4-2-2 環境に配慮した産業活動の推進(エコ(ショップ&オフィス)の普及)		16 エコショップやエコオフィス等の連携による事業活動版「しもつけエコスタイル」づくりの促進と発信	ホームページ等でエコショップ、エコオフィス制度や登録事業者の周知を実施し、新規登録事業者の参加を促した。	エコ(ショップ&オフィス)活動の普及(施策2-1-1に再掲)	実施の有無。有の場合は、エコ(ショップ&オフィス)認定事業所が連携した下野独自の「エコスタイル」整備と情報発信状況など	環境課
4-3 環境交流・連携の促進	4-3-1 環境交流・環境保全活動の促進	18 環境保全活動や活動に関する発表機会の提供など相互理解の向上	令和5年12月開催の環境フェアで各団体が活動内容に関する展示を行った。(参加団体内訳:市民団体6、事業者5、その他団体2)	市民・団体・事業所の活動発表	実施の有無。有の場合は、市民・団体・事業所の活動発表機会の提供状況 発表者数や参加者数、活動内容の紹介	環境課
	4-3-2 しもつけ環境市民会議との連携	19 「しもつけ環境市民会議」の活動紹介と市民会議への参加促進	会員数:正会員20名、賛助会員6団体・1名 年4回運営委員会を実施しており、令和5年12月実施の環境フェアに参加した。環境フェアを通して、しもつけ環境市民会議の活動について周知することができた。	しもつけ環境市民会議の活動状況等の報告	実施の有無。有の場合、しもつけ環境市民会議の会員数や活動内容・活動状況	環境課
		20 「しもつけ環境市民会議」と連携した環境イベント・活動の推進と支援	・令和5年10月開催の下野市産業祭で足踏み人力発電機体験を出展した。 ・「しもつけ環境市民会議」と連携し、令和5年12月実施の環境フェアに参加した。 出展内容:活動実績などのパネル展示、環境かるたの実施、ごみ分別クイズ	しもつけ環境市民会議主催の環境イベントや活動の報告	実施の有無。有の場合、その他環境イベント・活動の開催状況	環境課
	4-3-3 資源循環共生圏の構築(広域連携を含む)	22 ゼロカーボンシティや循環型社会、自然共生に係る協働や広域連携の推進	8月と3月に、下都賀地区各市町における意見交換会に参加し、情報交換を行った。	近隣市町や他の自治体と連携した取組状況の報告	実施の有無。有の場合は、分野別の取組状況の報告	環境課